

平成27年度

運営に関する計画

大阪市立十三小学校

大阪市立十三小学校 平成27年度 運営に関する計画・自己評価（総括シート）

1 学校運営の中期目標

現状と課題

- 全国学力・学習状況調査においては、国語・算数とも全国平均を下回ったが、学習理解度診断における通過率については、全学年70%以上を達成することができた。しかし、基礎的・基本的な内容の理解が十分でない児童や、一定の理解はできているものの、発展的な内容の理解は難しい児童がいるなど学力の二極化もみられる。家庭での読書や復習をする学習習慣が定着せず、困難をきわめている児童もいる。また、自尊感情が低く、自分のよさを見出せなかったり、自信をもてなかったりする児童もいる。話し合い活動や発表などを取り入れた児童主体の授業形態を重視するとともに、「読みの観点」の習得・活用、習熟度別指導、個別指導等で「できる」「わかる」を実感できる取り組みを行う。
- 早寝、早起きができていない児童は約1割おり、睡眠不足、偏りのある食生活など、健康面で課題がある。また、運動能力・運動習慣調査では、全国平均を超える項目もあるが、持久力や柔軟性に欠けることが明確になった。生活習慣を改善し、日常的に運動する習慣を身につけさせていくようとする。
- 学級での活動、なかよし班活動、異学年交流などを通して、相互理解の機会を多くとってきたので、温かい人間関係が築けるようになってきた。今後も、日々の学校生活や各教科・道徳・特別活動などを通して自分の気持ちを相手に伝え、相手の立場も理解できる児童の育成を目指していく。
- 家庭・地域の連携の推進は、年間の取り組みを当初に発信することで共通理解が図られ、目標の倍以上の参加を得ることができた。しかし、学校からの情報発信に関心を持ちにくい家庭があり、情報の内容を工夫したり、ホームページの内容をさらに充実したりして、取り組み内容が保護者・地域の方々に共通理解できるようにする。

中期目標

【視点 学力の向上】

- 平成28年度、全国学力・学習状況調査において無回答率の児童を10%以内にする。
(カリキュラム改革関連)
- 平成28年度、学習理解度診断における通過率および各単元テストの正答率を80%以上にする。
(カリキュラム改革関連)
- 平成28年度、学校アンケートで「あなたは学校の復習をしていますか」の項目について、「はい」と答える児童の割合を80%以上にする。
(カリキュラム改革関連・グローバル化改革関連)

【視点 健康・体力の保持・増進】

- 平成28年度、学校アンケートにおける「給食後にきちんと歯みがきをしていますか」の項目について「はい」と答える児童の割合を90%以上にする。
(カリキュラム改革関連)
- 平成28年度、「食育」に関する指導力の向上を目指し、年6回以上の公開授業を実施する。平成28年度末の学校アンケートにおいて「食について楽しく学ぶことができた」という項目について「はい」と答える児童の割合を90%以上にする。
(マネジメント改革関連) (カリキュラム改革関連)
- 平成28年度、全国体力・運動能力、運動習慣調査における「20mシャトルラン（持久力）」の平均記録を全国平均以上にする。
(カリキュラム改革関連)

【視点 道徳心・社会性の育成】

- 平成28年度、学校アンケートにおける「自分には良いところがあると思いますか」の項目について、「はい」と答える児童の割合を80%以上にする。 (カリキュラム改革関連)
- 平成28年度、学校アンケートにおける「あなたは、友達にやさしく・親切に接していますか」の項目について、「はい」と答える児童の割合を80%以上にする。 (カリキュラム改革関連)
- 平成28年度、学校アンケートにおける「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について「はい」と答える児童の割合を90%以上にする。 (カリキュラム改革関連)

【視点 学校・地域の連携】

- 平成28年度、学校教育に関わる取組への家庭・地域の参加者数を、年間400人以上にする。 (ガバナンス改革関連)
- 平成28年度、学校から発信する情報を充実させ、取組内容の認知度を90%以上にする。
(保護者アンケートにより検証する) (ガバナンス改革関連)

2 中期目標の達成に向けた年度目標

【視点 学力の向上】

- ① 平成27年度、全国学力・学習状況調査において無回答率の児童を15%以内にする。
(カリキュラム改革関連)
- ② 学習理解度診断における通過率および各単元テストの正答率を75%以上にする。(カリキュラム改革関連)
- ③ 学校アンケートで「あなたは学校の復習をしていますか」の項目について、「はい」と答える児童の割合を80%以上にする。
(カリキュラム改革関連・グローバル化改革関連)

【視点 健康・体力の保持・増進】

- ① 学校アンケートにおける「給食後にきちんと歯みがきをしていますか」の項目について「はい」と答える児童の割合を80%以上にする。
(カリキュラム改革関連)
- ② 食に関する知識を広め、食への興味・関心を高めるために、全学年で「食育」に関する授業を実施し、学校アンケートにおいて「食について楽しく学ぶことができた」と答える児童の割合を85%以上にする。
(カリキュラム改革関連)
- ③ 全国体力・運動能力、運動習慣調査における「20mシャトルラン(持久力)」の平均記録において、全国平均以上にする。
(カリキュラム改革関連)

【視点 道徳心・社会性の育成】

- ① 学校アンケートにおける「自分には良いところがあると思いますか」の項目について、「はい」と答える児童の割合を75%以上にする。
(カリキュラム改革関連)
- ② 学校アンケートにおける「あなたは、友達にやさしく・親切に接していますか」の項目について、「はい」と答える児童の割合を75%以上にする。
(カリキュラム改革関連)
- ③ 学校アンケートにおける「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について「はい」と答える児童の割合を85%以上にする。
(カリキュラム改革関連)

【視点 学校・地域の連携】

- ① 学校教育に関わる取組への家庭・地域の参加者数を、年間350人以上にする。
(ガバナンス改革関連)
- ② 学校から発信する情報を充実させ、取組内容の認知度を85%以上にする。
(保護者アンケートにより検証する)
(ガバナンス改革関連)

3 本年度の自己評価結果の総括

大阪市立十三小学校 平成27年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【視点 学力の向上】</p> <p>① 平成27年度、全国学力・学習状況調査において無回答率の児童を15%以内にする。 (カリキュラム改革関連)</p> <p>② 学習理解度診断における通過率および各単元テストの正答率を75%以上にする。 (カリキュラム改革関連)</p> <p>③ 学校アンケートで「あなたは学校の復習をしていますか」の項目について、「はい」と答える児童の割合を80%以上にする。 (カリキュラム改革関連・グローバル化改革関連)</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【区分 基礎・基本の定着】</p> <p>基礎的・基本的な内容を確実に定着させるために、3～6年生の国語と算数における習熟度別指導を充実させる。</p>	
<p>指標 習熟度別指導を年間540時間以上実施する。</p>	
<p>取組内容②【区分 授業研究を伴う校内研究の充実】</p> <p>国語科の研究や研修を通して、児童の読む力を育てる。</p>	
<p>指標 ① 全学級が「読みの観点」の習得・活用に関する授業研究を年1回以上実施する。</p> <p>② 国語が「好き」「楽しい」と答える児童を75%以上にする。</p>	
<p>取組内容③【区分 言語力や論理的思考能力の育成】</p> <p>各教科や領域指導において、コミュニケーションの育成を図る言語活動を取り入れた授業を行う。</p>	
<p>指標 各教科・領域指導において、ペア発表やグループ発表・全体発表などコミュニケーションの育成を図る言語活動を取り入れた授業を1日に2回以上行う。</p>	
<p>取組内容④【区分 学習習慣の確立】</p> <p>全学年で毎日課題を提供し、学校の復習をさせる。</p>	
<p>指標 課題の提出率を80%以上にする。</p>	
<p>取組内容⑤【区分 I C Tを活用した教育の推進】</p> <p>各教科や領域指導にICTを活用し、授業を行う。</p>	
<p>指標 各教科や領域指導でICTを活用した授業を週2回以上行う。</p>	
年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析	

次年度への改善点

大阪市立十三小学校 平成27年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【視点 健康・体力の保持・増進】</p> <p>① 学校アンケートにおける「給食後にきちんと歯みがきをしていますか」の項目について「はい」と答える児童の割合を80%以上にする （カリキュラム改革関連）</p> <p>② 食に関する知識を広め、食への興味・関心を高めるために全学年で「食育」に関する授業を実施し、学校アンケートで「食を楽しく学ぶことができた」と答える児童を85%以上にする。 （カリキュラム改革関連）</p> <p>③ 全国体力・運動能力、運動習慣調査における「20mシャトルラン（持久力）」の平均記録において、全国平均以上にする。 （カリキュラム改革関連）</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
<p>取組内容①【区分 健康な生活習慣の確立】</p> <p>生活目標や健康週間、保健指導や学級指導等を計画・実施し、「給食後のはみがき」の習慣を身につけさせる。 （カリキュラム改革関連）</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 毎月「きら・ピカウイーク」を設定し、食後の歯みがきの意識づけを図る。 ② 健康週間を学期に1回設定し、学期ごとに「給食後のはみがき」の達成状況をグラフ化する。 	
<p>取組内容②【区分 食育】</p> <p>授業実践や学校保健委員会・給食指導・栄養指導・給食委員会による活動などにより「食育」に関する取組を行い、食の知識を広め、食への興味・関心を高める。 （カリキュラム改革関連）</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 給食時間に、給食カレンダー・献立表を活用した指導を毎日行う。 ② 給食委員会で、年2回「食育」に関する取組の発表をする。 ③ 食育教材となる栽培活動を計画し、全学年が野菜作りを行う。 ④ 授業参観で食育に関する授業を年1回以上行う。 	
<p>取組内容③【区分 体育的活動の充実】</p> <p>外遊びやなわとび運動を推進し、体力向上への意識を高める。 （カリキュラム改革関連）</p>	
<p>指標</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 学期に1回「なわとびチャレンジ週間」を実施し、年間を通してなわとび運動に取り組ませる。 ② 運動場が使える時は、1日3回以上、外遊びに取り組ませる。 ③ 月に1回「かけ足デー」を実施し、走る運動に取り組ませる。 	
<p>年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析</p>	

次年度への改善点

大阪市立十三小学校 平成27年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した C：取り組んだが目標を達成できなかった	B：目標どおりに達成した D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった
---	--

年度目標	達成状況
【視点 道徳心・社会性の育成】	
① 学校アンケートにおける「自分には良いところがあると思いますか」の項目について、「はい」と答える児童の割合を75%以上にする。	(カリキュラム改革関連)
② 学校アンケートにおける「あなたは、友達にやさしく・親切に接していますか」の項目について、「はい」と答える児童の割合を75%以上にする。	(カリキュラム改革関連)
③ 学校アンケートにおける「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について「はい」と答える児童の割合を85%以上にする。	(カリキュラム改革関連)

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【区分 人権を尊重する教育の推進】 自尊感情を高めるとともに、互いを認め合う態度を育てることができるように、年間計画に基づいて人権教育を実施する。	
指標 ① 年間計画を策定し、年間計画に基づいて人権教育を実施する。 ② 月1回児童に関する研修会（児童理解研修会・特別支援教育全体会等）を実施し、共通理解を図る。 ③ 月1回以上、なかよし班活動や児童集会などの異学年交流を図り、互いに理解し学び合う機会を設定する。 ④ 各種名人を様々な分野で設定し、児童みんなで認め合う場を設ける。	
取組内容②【区分 特別支援教育の充実】 「個別の教育支援計画」・「個別の指導計画」を作成し、それらに基づく指導を実施するとともに、特別支援を要する児童と周りの児童がともに活動・交流する機会を増やす取組を実施する。	
指標 ① 特別支援を要する児童と周りの児童が、ともに活動・交流しながら理解し学び合う機会を毎月実施する。 ② 保護者や医療機関、こども相談センター等との連携を月1回以上実施する。	
取組内容③【区分 道徳教育の推進】 道徳の時間を要として、各教科・領域で話合いやグループ活動等で、相互理解・共感を広げる取組を行うことにより、だれに対しても思いやりの心をもち、相手の立場に立って親切にする子どもを育成する。	
指標 ① 年間指導計画に基づいて学習指導要領に示されている全ての項目を指導する。 ② 「親切・思いやり」の項目に関する指導を、全学年が年1回授業参観で実施する。 ③ 年2回「親切・思いやり」週間を実施し、「気持ちカード」を作成してふりかえりを行う。	
取組内容④【区分 基本的生活習慣の定着】 学校のきまりを守ることについて生活目標を設定し、日常的に繰り返し指導する。	
指標 ① 毎月、生活目標についてアンケートを実施し、グラフ化する。 ② 月目標や週目標・学校行事・学級指導・教科・領域での指導などあらゆる機会を通し、日常的に学校のきまりを守ることの意義や重要性を指導する。	

取組内容⑤【区分 安全・防災教育の推進】

「安全（防犯・防災）マニュアル」を更に見直すとともに、家庭・地域参加型の防犯・防災訓練を実施する。
(カリキュラム改革関連)

- 指標**
- ① 防災や防犯など、さまざまな場面を想定した避難訓練を年間3回実施する。
 - ② 防犯教室・交通安全指導を、警察署等と連携して、それぞれ年1回実施する。

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析

次年度への改善点

大阪市立十三小学校 平成27年度 運営に関する計画・自己評価（目標別シート）

評価基準 A：目標を上回って達成した	B：目標どおりに達成した
C：取り組んだが目標を達成できなかった	D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【視点 学校・地域の連携】</p> <p>① 学校教育に関わる取り組みへの家庭・地域の参加者数を、年間350人以上にする。 (ガバナンス改革関連)</p> <p>② 学校から発信する情報を充実させ、取組内容の認知度を85%以上にする。 (保護者アンケートにより検証する)</p>	

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【区分 学校・家庭・地域の連携の推進】 学校行事や教科・領域指導・読み聞かせ・放課後ステップアップ教室・見守り隊活動・交通安全指導・防犯・防災訓練などの取組への家庭・地域の参加を図る。	
指標 「地域との活動 年間指導計画」を策定し、取組内容や時期・参加体制等を一覧表にして地域に配布し、ホームページに掲載する。	
取組内容②【区分 情報発信】 学校だより・学校ホームページを通して情報を発信し、学校の取組に対する情報の共有を推進する。	
指標 ① 学校だよりを月1回以上発行し、情報の共有を図る。 ② 情報の共有を図るため、学校ホームページを週2回以上更新する。	

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
次年度への改善点

H.27 地域との活動 年間計画表

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	備考
4月							
5月		町たんけん 町たんけん					
6月			学校保健委員会 ふれあい農園 (いも苗植え)				
7月			十三干鶏で遊ぼう				
8月			民謡（盆踊り）練習				
9月			プール開放・図書館開放				
10月			敬老の日のお手紙				
11月			交通安全指導（集団歩行）				
12月			地域ふれあい清掃 絵手紙教室 いも堀り				
1月			土曜参観（防災学習デー） むかしあそび				
2月			車いす体験 七輪体験 聴導犬		茶道教室 高齢者体験 ゆかいな中国講座		
3月			見守り感謝の会				

見守り隊
・ よもよも
・ 図書館開放
・ 放課後ステップアップ教室